

キンドル出版工程表

工程	項目	注意点	備考欄	チェック
準備編	Amazonアカウント取得	メールアドレスを使用	Amazonのサービス利用時に使用	
	KDPアカウント取得（1人あたり1つ）	本名でなくても可	キンドル出版専用アカウント	
	KDPアカウント登録	本名・住所・連絡先を偽りなく入力	印税を受け取るための個人情報を入力	
原稿作成	下書き(自動保存できるツール)	過去コンテンツは 元記事を非表示/削除	最低でも 15000文字程度を目指す	
	タイトル・サブタイトル仮設定	執筆テーマがブレないように仮につける	原稿完成後に正式タイトル決定	
	コンテンツ構成	ガイドライン違反の不快な内容はNG	見出しを考える	
	文字数チェック	適正文字数	15000文字～	
	校正（チェックツール使用）	音読・ツール使用で複数回チェック	<a href="https://enno.jp/">https://enno.jp/</a>	
	ワードに清書	他人のコピペ禁止・引用文の出典を必ず記	あゆ式原稿テンプレート使用	
	強制改行・普通の改行	行間を広くすると読みやすい	行間の開け過ぎはNG	
	誤字脱字	何度読んでも絶対ある	出版後も修正できる	
	表記揺れ	自分でルールを決める	ワードの左の欄（虫眼鏡）から一発変換で修正可能	
	見出しのスタイル設定	見出し1・2・3程度まで	目次になるので必ず設定する	
	日本語チェック	芸能人・著名人・商品名などを記載しない	著作権・商標権に注意	
	改行・改ページ	改ページで章を区切る	読みやすさを意識する	
	ハイパーリンク	アフィリエイト禁止	文字にリンクを設定しても良い	
	画像の解像度チェック	圧縮しない	解像度300PPI/ファイル形式JPEG/PNG	
	画像挿入	コピペで貼り付けけない	挿入から画像を選択	
	タイトル・サブタイトル最終決定	著名な本からバクらない	SEOを意識する	
	目次の設置	リフロー型にはページ数不要	見出しのスタイルを確認	
	ファイル保存（英字表記）	バグ防止のためファイル名は英字表記		
デスクトップアプリプレビューアで確認	端末ごととフォントサイズごとに確認	リンク先が正しく表示されるか確認		
AI生成ツール使用可能	出版申請時に使用ツールを申告	偽らない		
表紙	ライバルチェックリサーチ	同じカテゴリーをチェック	自分がいいなと思うものは要チェック	
	表紙サイズ決定（推奨は1600:2560）	カスタマイズ可能	ペーパーバック作成する場合サイズと合わせる	
	挿入イラスト・写真準備	著作権フリーまたはオリジナルに限る	フリー素材サイトからダウンロード	
	外注デザイナーに依頼	最初の打ち合わせはていねいに	修正リクエストは遠慮しない	
	ガイドライン確認	ファイル形式・サイズ・解像度・RGB	ガイドラインNGは反映しない	
	AI画像生成ツール使用可能	出版申請時に使用ツールを申告	著作権違反に注意	
KDP申請	本の詳細	抜け目なく入力	SEO対策になる	
	本のコンテンツ	オンラインプレビューアでチェック	デスクトッププレビューアとは別物	
	本の価格設定	相場を調べる	ライバル本より少し安い目がおすすめ	
	予約の出版日と価格を間違えない	予約の日時・価格間違いに注意	変更が間に合わない時もある	
	審査落ちした時	NGポイントを修正して再申請	あきらめないこと	
出版後	カテゴリー変更・追加	内容に合わないカテゴリーを選ばない	3個まで登録可能	
	シリーズ化（まとめ買い設定）	関係ない本はシリーズ化できない	出版数が増えてから申請する	
マーケティング	KDPセレクト登録	70%印税/無料キャンペーンをする人は必須	登録後3日以内はキャンセル可能	
マーケティング	A+コンテンツ作成	NGワードがあると審査に通らない	審査時間は最短5秒最長8日	
マーケティング	電子書籍を自薦	採用の保証はない	採用されると露出が高まり印税アップの効果あり	
マーケティング	著者セントラル入力	URLは機能しない	自己紹介の場所	
	自分で本を購入して内容確認	誤字脱字・添削跡・目次・リンク確認	印税発生	
	SNS・自分の媒体で宣伝	強制相互レビュー依頼はNG	常識・節度をもって気持ち良い投稿を	
	アマゾンアソシエイトに登録	アフィリエイトガイドラインを確認	報酬獲得には審査に合格すること	
	Kindleアンリミテッドに登録	アフィリエイト可能	リサーチ用に加入をお勧め	
	プロモーション動画を作る	販促用	15~60秒 Canvaで作成可能	
	ペーパーバックを作る	ギフト・再販可能	審査は厳しい	
	本が売れない	テコ入れする	内容紹介・キーワード・表紙を変更する	
	本が売れない	宣伝販促する	SNS, ブログ など自分の媒体で企画	